

設問10 (ご家庭での子どもさんへの接し方で、 変わった点がございましたらお書きください。)
優しく接する事が出来るようになった様な・・・(時間に追われてイライラしながら接していたのだと思います。)
同じような態度だったので、あまり変わっていないかな。
声かけはしますが、その後は子どもたちの気持ち、自ら行動するまで待つようになったと思います。(おの100後、以前に比べ、ささっと動くようになったのかもしれませんが・・・)
夏休み中ではありますが、早起きして、自分の事は自分でするので、親がとやかに言うことが減ったと思います。
どんな環境であっても、子どもの力を信じて、干渉しすぎないようにしようと思いました。
いつも通りです。
少し子どもの気持ちをきいてからのアドバイスをするようにしました。怒りすぎないように!
よくがんばったねとほめるようにしています。
自分の意志で行動できるように、なるべく声、手をださないように心がけています。
一緒に過ごす時間が増えた。
特にありません。
自分で考えて行動させる力をつけてやろうと、このおの100を通して思いました。ありがとうございました。
子どもに感謝の気持ちを持たせるだけでなく、自分も周りの方に支えられている気持ちをもとうと思いました。
「ありがとう」と感謝を言葉で言う。
ありません。
今まで家庭でほめてやろうという事をあまりしてなかったですが、ほめる時にはしっかりとほめてやる、あまり口出しをせず距離をおく事も必要だと思いました。
小言を言う時に、一呼吸おいて話ができる様になりました。
「はい」と返事ができるように、ゆっくりと話しかけています。
まずは子どもが考える時間をとるようになった。
思った事をすぐ口にせず、ひと呼吸おいてから様子を見て、できる限り、自分で考えさせるようにしました。
本人にゆだねることが増えました。
「待つ」ように時間に余裕をもたせることにした。(「～しなさい」の後、様子を見守る。)
本当にねばり強さが今のところ持続しているので、頑張ったときにその都度、その気持ちをそのまま言葉にして伝えるようにしている。

事業報告会アンケート集計《設問10》

設問10 (ご家庭での子どもさんへの接し方で、 変わった点がございましたらお書きください。)
気持ちの切りかえが早くなり、手伝いも進んでるので、伝えたいことがしっかり伝えられるようになった。
朝起こす時に、必要以上に声をかけないようにした。それでも起きることができるようになった。
2年目の参加で、これまで多くの方々に関わりで親も子も成長できたと思っています。そういった安定感が親の心に大きく根付いたと確信しています。
なるべく自主性にまかせるよう心掛けていますが、親の方も忍耐です(笑)だんだん照れもあるのか、多くを話してくれないようになりましたが、DVDを観て楽しかったこと、大変だったことをまた話してみたいと思います。
少しはなれて観るようにしています。(客観的に)
先に口を出さない事にしています。自分で考えて出来るはず!!がんばったので。
本人の自主性をより尊重する様にしています。
待っている間は黙って耐える、見守ることの大切さを痛感したが、帰ってくると、「変わっているだろう」という期待が大きすぎて、それほどではないと思ってしまった。自分(親)が変われなかったことを、とてもなさげなく思います。
特に変わりありません。
設問9と同じような内容ですが、自発的にいろいろなことをやりたがるようになりました。親とのかわりも自分で!!という気持ちがつよいです。
親がでしゃばらず、子どもに任せて、何でもさせてみようと思っています。
以前より、少し見守りながら、接するように心がけています。
感謝の心を大事にする様、子どもとかかわる様にしています。
少しだけですが、自立してきた様に思います。まだまだ行動することは、責任を持てる物ではありませんが、確実に、自身で考えて行動することの大切さを身につけている様にみえます。
もっと～してほしい、と思うことがありますが、頭ごなしに一方的な言い方にならないよう心がけています。
子どもの意見を尊重するようになった。
なるべく先に口を出さない様にしています。
あまり親が手を出さず、自分でやれる所まで見守るようになりました。
大変申し訳ない話ですが、親としての成長の方が無い様で、特に変わった所はなく、つつい手や口が先に出てしまう日々の様です。子どもを信じる事、子どもを待つ事の難しさを痛感します。
残り25kmを一緒に歩きました。そこで、改めて子どものすごさを確認した様に思えます。
何かを計画して、それをどうやったら達成できるか、また失敗したら、何を直せば良いのかを、自分でできるような声かけをしています。
100kmの友達と手紙を交換したりして、外の友達が増えて、とてもうれしそうです。
上手くいかない時も子どもを信じて少し待つことを、出来る限りしていけたら・・・と思います。

事業報告会アンケート集計《設問10》

設問10 (ご家庭での子どもさんへの接し方で、 変わった点がございましたらお書きください。)
子どもあつかいしていたのが、少しずつ、息子の意志を尊重してみようと思いました。
毎年、変わらなければ！！と決意を新たにしますが、なかなか自分が変わるの難しいということを感じます。でも、意識していきたいと思います。
最近、自己主張が強くなってきたので、自分の立場を考えるように接しています。
あまり口を出しすぎずに、本人の行動、言動にまかせるように心がけています。
子どもにまかせてみることができるようになった。
子どもの持っている力を確認する事が出来、自分で考えさせたりする事がふえた。
子どもの力を信じて任せることが多くなってきました。
大きく変わったところはないですが、子どもの想像以上のがんばりに感動し、外でがんばっているから甘やかしてしまうのですが、やればできる、子どもを信じて、少しずつ接し方を変えていけたら・・・と思っています。
特別かわりはないが、これからも、見守り、出しゃばり過ぎないように気をつけたいと思いました。
余り口を出さない様にしているつもり！？
特に変わりはないです。
手を出しすぎた部分があったので、待つようになりました。
ついつい、すぐ口を出してしまっていました。少し待つ、自分で判断するように気をつけてます。
話をしっかり聞くこと、待つことができるよう、より心がけています。
4年生の参加であり、完歩できるか不安でしたが、みんなと一緒にがんばることが出来たことで、自信をもって何ごとにもする様になったのではないかと思います。
あまりうるさく言わず、子どもの行動を待てるようになった。かも。
先々声をかけず、子どもが実行するまで、待てるようになりました。(少しずつですが。)
大きく変化はないかもしれませんが、自信が感じられることに、ほほえましく嬉しく思います。
めげそうなとき、「あれだけ歩いてがんばれたんだから、やれる！！」と声をかけ、はげましています。大人もいろんな場面で感謝の気持ちを口にしたいです。
全力で取り組む大切さを自覚しているようです。それをふまえて接しようと思います。
一緒に台所に立つと、いろいろ気づいて手伝ってくれるので、一緒にする事が多くなった。よくお手伝いもしてくれるようになりました。
今、自分が何をしなければいけないのか考えさせて行動させるように心がけている。